

# まちづくりペタンク

## 祝 ペタンククラブ高月 新規立ち上がり第1号

十月二十六日、七、八人でペタンク活動を始めることになりました。高月公民館の活動として、森山古墳グラウンドで毎月第二・第四木曜日に行います。会長



を当面の間は馬場さんが引き受けることになりました。今日は一回目の練習なので、初めに井上が簡単な準備運動・練習方法を紹介し、その後ダブルスでゲームを楽しみました。

この日、山陽新聞赤磐支局の南山さんも取材にきてくださり、写真を撮ったり、ペタンクの感想をたずねたりしました。新聞記事にしていただけようです。



今回は高月公民館に関わっている方や講座に参加している方が「やりましょう」と前向きに動いてくださり、ペタンククラブ設立の運びとなりました。モデル事業を進める協会会員にとっても元氣と勇気をいただける「前進」になりました。中心になる方が2、3人集まれば、地域・地区内に新たな「交流の場」が生まれます。これからの人生をちよっぴり豊かにするペタンク。地域づくり・まちづくりに活用してください。

### ペタンクの概要 現状紹介

フランスで生まれたポールスポーツです。日本では1970年頃に紹介され、徐々に競技人口が増えてきました。全国組織の「公益社団法人日本ペタンク・ブル連盟」は日本スポーツ協会加盟団体であり、日本オリンピック委員会承認団体です。岡山県では「岡山県ペタンク連盟」に加盟する支部協会・クラブ十三団体

がペタンクの普及・振興活動を行っています。「赤磐市ペタンク協会」は本年度（令和5年度）から県連盟に加盟しました。市内に2つのペタンクサークルがありました。

- ・尾谷ペタンクサークル
- ・ペタンク門前

「ペタンククラブ高月」は3つ目のサークルです。ペタンクは生涯スポーツに属する「手軽で誰にでもできる競技」です。ワイワイ・ガヤガヤ言いながら楽しくできるのが特長の競技です。地元地域・地区で親しまれるスポーツになるはず。

一方で、チャンピオンを目指す「競技スポーツ」でもあります。県内外で多くのペタンク大会が開かれていて、ペタンク愛好者が参加し、優勝を目指す熱い戦いが繰り広げられています。ペタンクを続けている人は様々な大会に出場して、多くのペタンカーと知り合い、切磋琢磨しながら自分の技量を高めています。

### ペタンク門前 サークル紹介

友達のお誘いを受けて多少の逡巡を覚えながらも、興味の方が勝ってペタンク門前に入れてもらったのは、2019年7月のこと。早4年が過ぎた。その3ヶ月

前からペタンク門前はスタートしたとのことだった。全員初心者でのスタート。ルールもそこそこに始めるや否やその面白さの虜になり、一週間が待ち遠しいほどだった。思いもよらない所へ転がって行くかと思えば、ビュツトに最接近した時「ヨシ！」



と小さなガッツポーズ。思い通りにならない難しさとも面白いうように決まるときの快感が堪らないのである。さらに一緒に組んだチームでの駆け引き、最後までどう展開するか分からない面白さがあるのだ。気の置けない仲間と青空のもと、気持ちの良い汗を流す爽快感は、かけがえのない時間となっている。見ているだけでは分からないペタンクの面白さを多くの方に味わってもらいたいと思う。昨今である。現在男性4名女性9名（休会1名）の十三名で楽しく活動中です。

時々井上も参加してもらいますが、いつもとっても賑やかで楽しそう（いや、楽しんでいます！）。皆さん40年ほど若返った感じです。毎回勝敗によって個人ポイントが付いて、ポイントによって何ヶ月かに1回プレゼントが出るようです。虎視眈々とみんな1位、一つでも上位をねらっています。



### ペタンク交流会 を行いました

十月二十九日（日）に山陽ふれあい公園でペタンクの交流会を開きました。年一回、ペタンクの初心者や小中学生がペタンク経験者と組んで試合をする大会で、今年で5回目です。今年に参加チームが少なかったのですが、一球ごとに歓声が上がる白熱した試合が多く



### パンフレットを 置いてもらおう！

現在46箇所に事業のパンフレットを置いてもらっています。「取ってもらえない。減ってないよ」というのが現実かもしれません。しかし、置いてもらうためには自らがこの事業の目的を話し、ペタンクの良さをアピールすることになります。その行動こそが「ペタンクでまちづくり」の原動力そのものです。個人的に依頼できる所に声をかけていきましよう。協力くださる事業所・店舗等にはこの情報紙を配っています。